

都市再生整備計画 事後評価フォローアップシート
鹿島台駅周辺地区

平成29年3月

宮城県大崎市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	人・分	(事後評価時) 245 (フォローアップ時) 2,804	(3割以上削減)	-55 (122%削減)	確定 見込み ●	H27	あり なし	150 (95%削減)	H28年12月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	駅東西自由通路や自由通路と直結した駅舎等が整備され、駅改札へのアクセス性が向上している。全事業完了後に実施したアンケート調査によると、駅東地区からのアクセス時間が短縮して、迂回損失が減少している。	
指標2	%	5	50	79	確定 見込み ●	H26	あり なし	63	H28年12月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	駅東西自由通路や西口駅前道路空間、駅東水辺公園等が整備され、当該整備に関する地元説明会等の実施により住民の理解も得られている。全事業完了後に実施したアンケート調査によると、歩行者の東西移動に伴う満足度が上昇している。	
指標3	回/年	4	8	5	確定 見込み ●	H26	あり ● なし	11	H29年2月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	年間計11回のイベントやラジオ体操が開催又は確定されており、地元住民の地域活性化の取り組みが行われ、イベント開催回数が増加している。	
指標4					確定 見込み		あり なし		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		
指標5					確定 見込み		あり なし		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1					確定 見込み				H21年10		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		
その他の数値指標2					確定 見込み				H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		
その他の数値指標3					確定 見込み				H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
A欄 ・成果を持続させるために行う方策	駅周辺交通基盤や駅東西自由通路等の適切な維持・管理	・駅前広場や道路施設、東西自由通路等の適切な維持管理の推進。	・快適で安全安心な交通環境・歩行空間が維持されている。	
	交流・憩い空間の充実	・駅前広場を活用し、駅周辺でのイベント等の開催の促進。	・鹿島台駅周辺地区の魅力が向上している。	
	まちづくり協議会活動の活性化	・鹿島台総合支所で連携しながら、各種団体との協議・支援。	・まちづくり協議会等の各種団体の活性化が図られている。	
B欄 改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	互市通りを含む商店街の老朽化への対応	—	—	・商店街の魅力向上につなげるため、関連事業の互市通り道路空間整備を検討する。 ・地元商工会等の関連団体と協議しながら、駅周辺空間の商業機能の充実等について検討する。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項

鹿島台駅周辺地区 都市再生整備計画事業

事後評価 説明資料

(事業概要)

大崎市 建設部 建設課

鹿島台駅周辺地区 事業概要① 課題及び目標・指標

まちの課題（申請時）

- 課題 1：駅周辺交通基盤の不足
- 課題 2：駅東西に分かれる地域構造
- 課題 3：通過交通の流入
- 課題 4：歩行者動線の不足
- 課題 5：交流・憩い空間の不足
- 課題 6：互市通りを含む商店街の老朽化

課題を解決するために設定した目標

- 大目標：大崎市の南の玄関口として、魅力あふれるにぎわいの市街地形成
- 目標①：玄関口にふさわしい交通結節拠点の形成
- 目標②：駅東西の人々が行き交うにぎわい交流拠点の形成
- 目標③：駅を中心とした魅力あふれるコミュニティ拠点の形成

目標を定量化する指標

	指 標	単 位	従前値	目標値
指標 1	駅改札へのアクセス損失時間	人・分	245 (H27)	3割以上削減 (H27)
指標 2	歩行者の東西移動に伴う満足度	%	5 (H18)	50(H26)
指標 3	西口駅前広場を中心としたイベントの開催回数	回/年	4 (H21)	8(H26)

鹿島台駅周辺地区 事業概要② 事業メニュー

都市再生整備計画の交付金を活用した事業

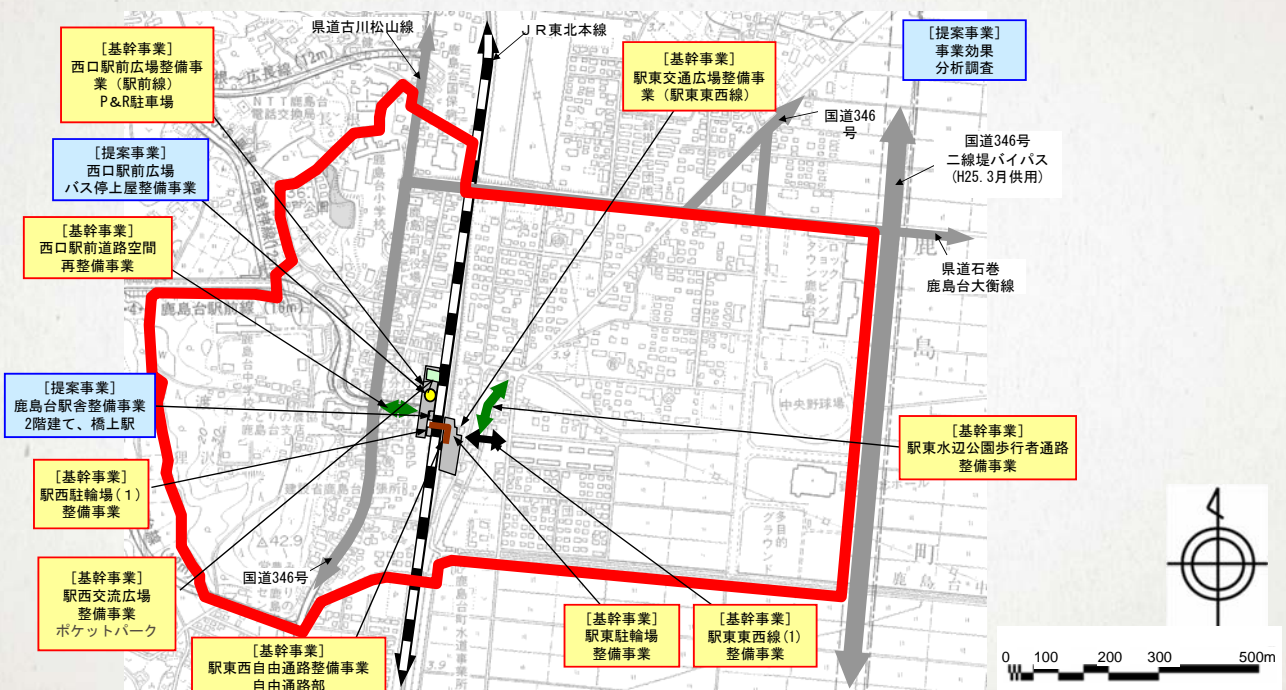
基幹事業

事業名	事業期間	事業費 (百万円)	
道路	西口駅前広場	～平成28年度	193.6
	駅東交通広場	～平成28年度	171.2
	駅東東西線(1)	～平成28年度	121.4
公園	鹿島台駅東水辺公園	～平成27年度	9.7
地域生活基盤施設	駅東駐輪場、駅西駐輪場・交流広場	～平成28年度	80.1
高質空間形成施設	西口駅前道路空間	～平成27年度	2.2
高次都市施設	駅東西自由通路	～平成27年度	1,263.8
合計			1,842.0

提案事業

事業名	事業期間	事業費 (百万円)	
地域創造支援事業	西口駅前広場バス停上屋整備事業	～平成28年度	25.8
	鹿島台駅舎整備事業 (市負担分)	～平成27年度	444.8
事業活用調査	事業効果分析調査	～平成27年度	2.5
合計			473.1

鹿島台駅周辺地区 事業概要③ 事業概要図



鹿島台駅周辺地区 事業概要④ 事業写真

■ 西口駅前広場



■ 駅東交通広場



■ 駅東東西線



鹿島台駅周辺地区 事業概要④ 事業写真

■ 鹿島台駅東水辺公園 (整備前)



(整備後)



■ 駅東駐輪場、駅西駐輪場・交流広場 (整備後)

<整備後 (駅東駐輪場：北側)>



<整備後 (駅東駐輪場：南側)>



<整備後 (駅西駐輪場：北側)>



鹿島台駅周辺地区 事業概要④ 事業写真

■ 駅東駐輪場、駅西駐輪場・交流広場（交流広場）



■ 西口駅前道路空間



■ 西口駅前広場バス停上屋整備事業



鹿島台駅周辺地区 事業概要④ 事業写真

■ 駅東西自由通路

<整備後（自由通路）>



<整備後（自由通路東口階段）>



<整備後（自由通路西口2階）>



鹿島台駅周辺地区 事業概要④ 事業写真

■鹿島台駅舎整備事業

(西口) (整備前)



(東口) (整備前)



<整備後 (橋上駅舎)>



(整備後)



(整備後)



鹿島台駅周辺地区 都市再生整備計画事業

事後評価 説明資料

(事後評価)

大崎市 建設部 建設課

1. 鹿島台駅周辺地区 課題及び目標・指標

まちの課題（申請時）

- 課題1：駅周辺交通基盤の不足
- 課題2：駅東西に分かれる地域構造
- 課題3：通過交通の流入
- 課題4：歩行者動線の不足
- 課題5：交流・憩い空間の不足
- 課題6：互市通りを含む商店街の老朽化

課題を解決するために設定した目標

- 大目標：大崎市の南の玄関口として、魅力あふれるにぎわいの市街地形成
- 目標①：玄関口にふさわしい交通結節拠点の形成
- 目標②：駅東西の人々が行き交うにぎわい交流拠点の形成
- 目標③：駅を中心とした魅力あふれるコミュニティ拠点の形成

目標を定量化する指標

	指 標	単 位	従前値	目標値
指標1	駅改札へのアクセス損失時間	人・分	245 (H27)	3割以上削減 (H27)
指標2	歩行者の東西移動に伴う満足度	%	5 (H18)	50(H26)
指標3	西口駅前広場を中心としたイベントの開催回数	回/年	4 (H21)	8(H26)

2. 成果の評価

指 標		従前値	目標値	評価値 (H27) 事後評価	評価値 (H28) フォローアップ	目標 達成度
指標 1	駅改札へのアクセス損失時間 単位： 人・分	(事後評価時) 245 (フォローアップ時) 2,804	(3割以上削減)	-55 (122%削減)	150 (95%削減)	○ 達成
指標 2	歩行者の東西移動に伴う満足度 単位： %	5	50	79	63	○ 達成
指標 3	西口駅前広場を中心としたイベントの開催回数 単位： 回/年	4	8	5	11	○ 達成

※H27年度は、鹿島台駅利用者を対象に聞き取り・アンケート調査を実施（有効回収数：405票）
H28年度は、鹿島台駅周辺地区の全世帯を対象にアンケート調査を実施（有効回収数：796票）

3. 実施過程の評価

住民参加プロセスの実施状況

・地元関係者打ち合わせ、工事説明会の実施



<今後の対応方針等>

・整備後の利用状況について把握し、随時改善の方向性を検討

持続的なまちづくり体制の構築状況

・鹿島台駅・駅周辺整備事業ワークショップの開催



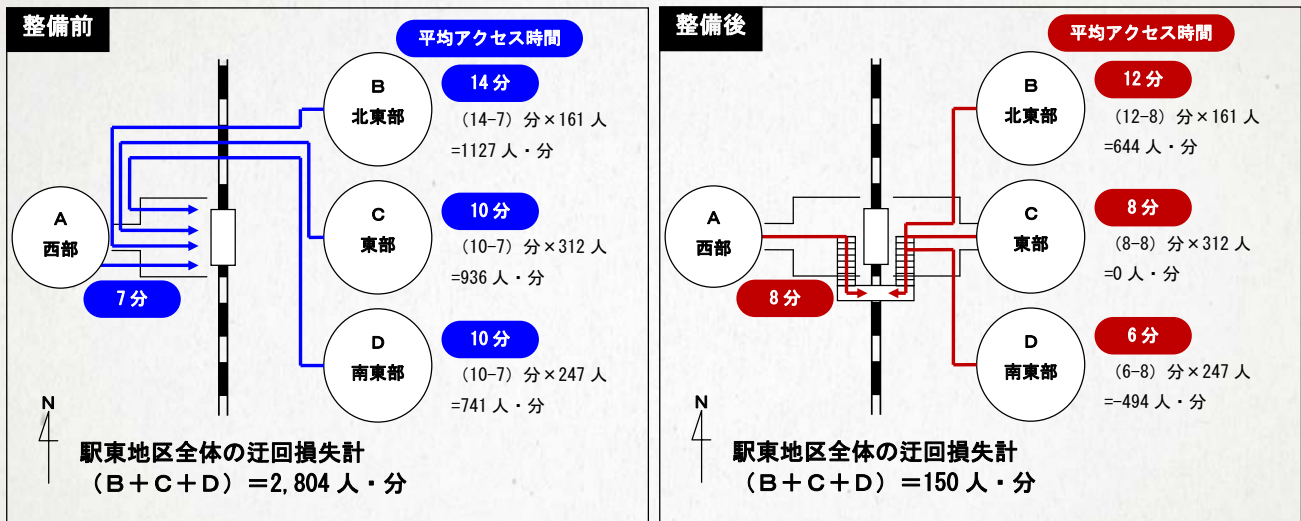
<今後の対応方針等>

・鹿島台まちづくり協議会等の主体的なまちづくり活動を促進

4. 効果発現要因の整理①

指標1 駅改札へのアクセス損失時間の評価

※鹿島台駅周辺地区の全世帯を対象にしたアンケート調査結果より、駅東地区の徒歩・自転車利用者(720人)を対象に集計



削減率：削減迂回損失時間 / 整備前迂回損失時間 × 100
 = (2,804 - 150) / 2,804 × 100 = 95 (%)

【効果発現要因(総合所見)】

駅東西自由通路や自由通路と直結した駅舎等が整備され、駅改札へのアクセス性が向上している。

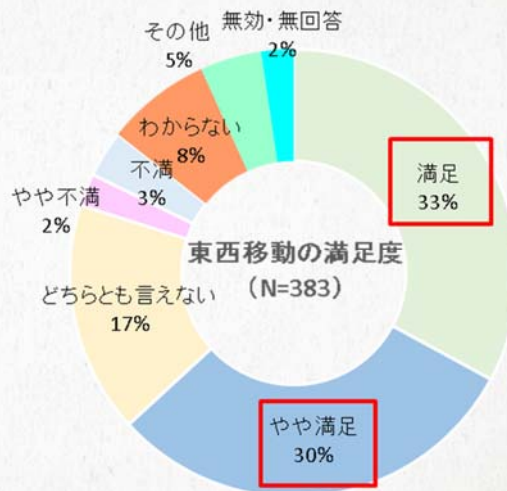
4. 効果発現要因の整理②

指標2 歩行者の東西移動に伴う満足度の評価

※鹿島台駅周辺地区の全世帯を対象にしたアンケート調査結果より、駅東地区の回答世帯(383世帯)を対象に集計

【駅東地区】東西地区間の移動について

地区	満足度(「満足」「やや満足」の合計割合)
北東部	56 53.3%
東部	92 60.1%
南東部	94 75.2%
駅東地区計	242 63.2%



【効果発現要因(総合所見)】

駅東西自由通路や西口駅前道路空間、駅東水辺公園等が整備され、当該整備に関する地元説明会等の実施により住民の理解も得られている。

4. 効果発現要因の整理③

指標3 西口駅前広場を中心としたイベントの開催回数の評価

- グランドオープンセレモニー 1回（H28年10月）
- 互市の開催2回（H28年11月、H29年4月）
- わらじフェス1回（H29年8～9月）
- 朝ミニ互市7回（H29年4～10月：月1回）
- その他：ラジオ体操（毎週日曜日）

⇒年間計11回のイベントやラジオ体操が開催又は
確定

【効果発現要因(総合所見)】

地元住民の地域活性化の取り組みが行われ、イベント開催回数が増加している。

5. 事後評価原案の公表の妥当性

事後評価原案の公表

<平成28年2月10日～2月29日(20日間)>

- ・市のホームページに掲載
- ・公表に先立ち、広報誌2月号に市のホームページで原案を公表している旨を掲載(パブリックコメント募集の掲載)

住民意見

- ・事後評価原案の公表期間に住民からの意見を募集していたが、今回の公表に対して住民からの意見はない

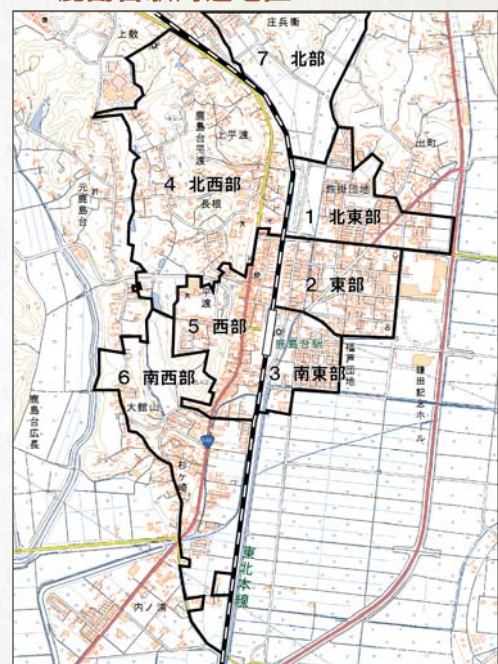
6. 今後のまちづくり方策

今後のまちづくり方策		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
成果を持続させるため に行う方策	駅周辺交通基盤や駅東西自由通路等の適切な維持・管理	・駅前広場や道路施設、東西自由通路等の適切な維持管理の推進。	・快適で安全安心な交通環境・歩行空間が維持されている。	
	交流・憩い空間の充実	・駅前広場を活用し、駅周辺でのイベント等の開催の促進。	・鹿島台駅周辺地区の魅力が向上している。	
	まちづくり協議会活動の活性化	・鹿島台総合支所で連携しながら、各種団体との協議・支援。	・まちづくり協議会等の各種団体の活性化が図られている。	
改善策	互市通りを含む商店街の老朽化への対応	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街の魅力向上につなげるため、関連事業の互市通り道路空間整備を検討する。 ・地元商工会等の関連団体と協議しながら、駅周辺空間の商業機能の充実等について検討する。

参考資料：アンケート調査結果概要

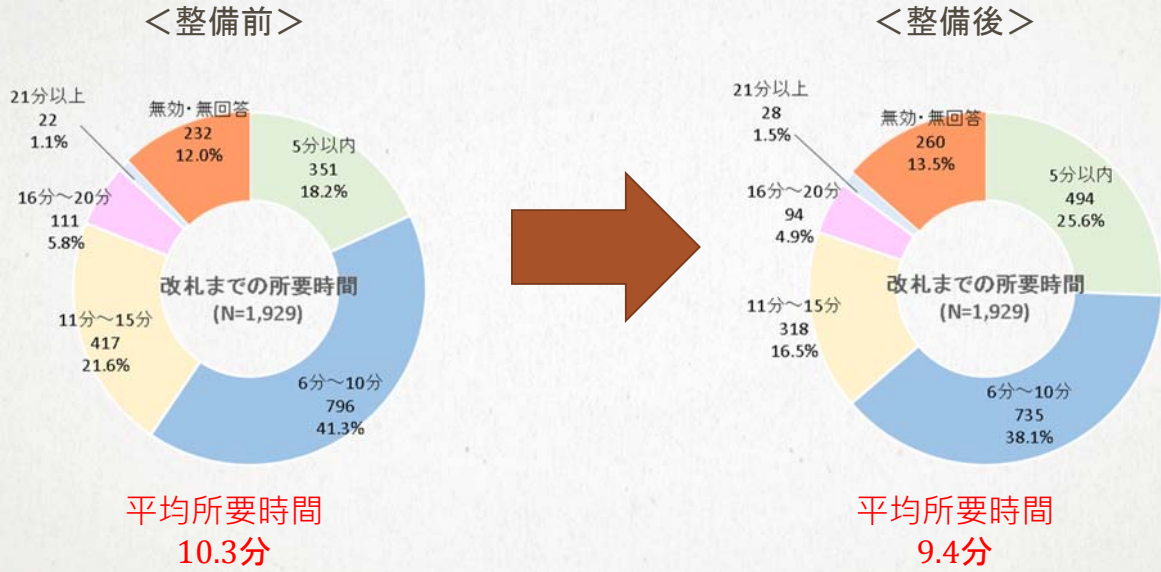
- ①調査目的：「鹿島台駅周辺地区都市再生整備計画」の事後評価（フォローアップ）に係る指標の確定値算出、および住民の事業への評価等の把握
- ②調査期間：平成28年11月18日～平成28年12月4日（※有効票は12月31日回収分までとした）
- ③配布回収：郵送配布、郵送回収
- ④配布数：2,048通（鹿島台駅周辺地区の全世帯）
- ⑤回収率：約39%（796通回収）

＜鹿島台駅周辺地区＞



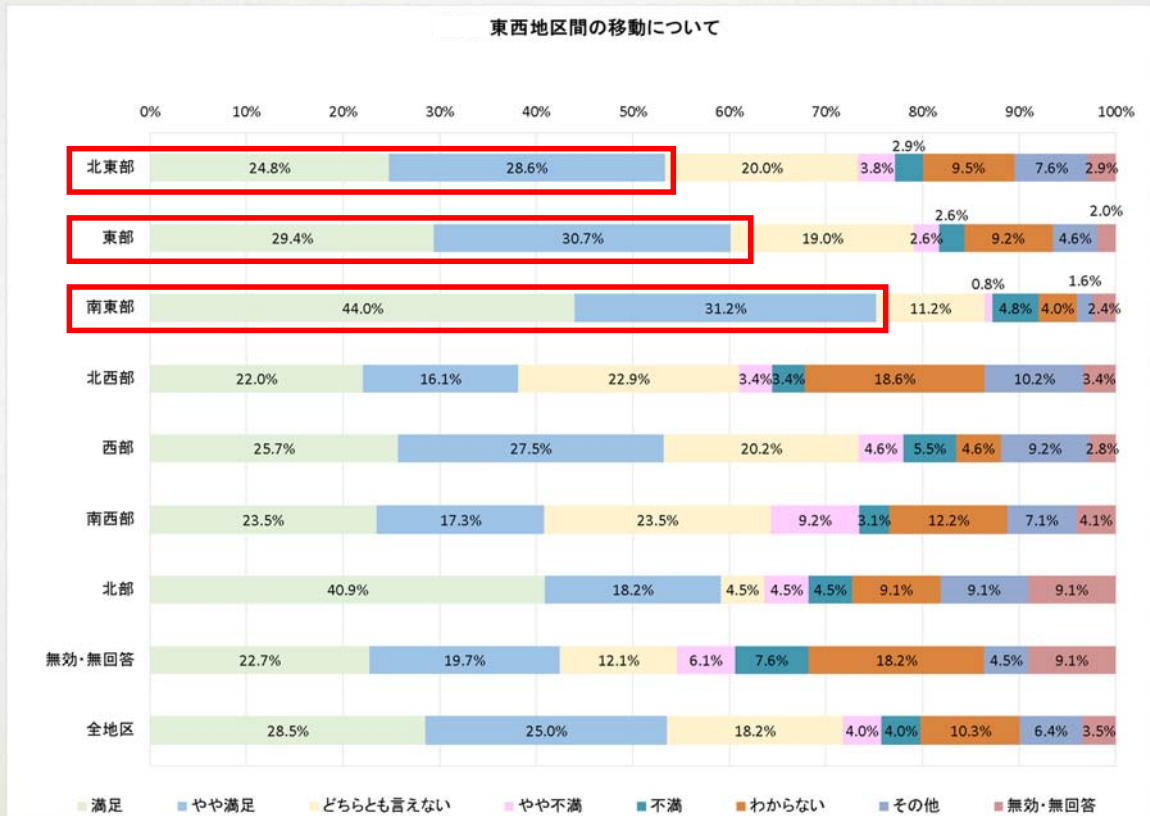
駅改札までの所要時間

● 駅までの所要時間が短縮



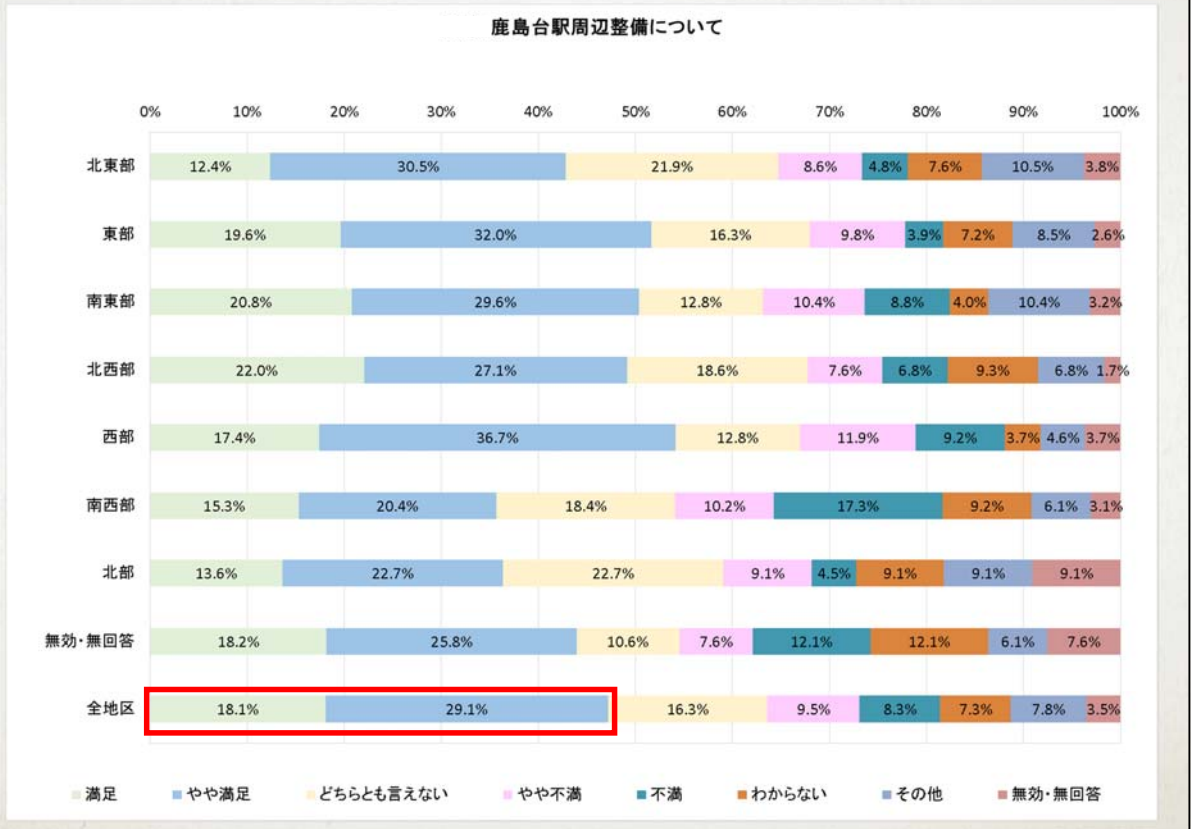
鹿島台駅東西地区間の移動について

● 駅東地区における満足度が高い



鹿島台駅周辺整備について

●地区によってバラツキがあるが、全地区では「満足」「やや満足」が概ね半数



自由意見

●駅周辺の交通環境の改善や駅構内・駅周辺への商業施設等の立地が望まれている

